



2020年7月9日

各位

会社名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号：7707 東証マザーズ)
問合せ先 取締役総務部長 田中 英樹
(TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

**厚生労働省/感染研「臨床検体を用いた評価結果が取得された
2019-nCoV 遺伝子検査方法」(2020年7月8日版)への記載について**

プレシジョン・システム・サイエンス株式会社(PSS、本社：千葉県松戸市)が日本国内で販売を計画している「COVID-19」対応の全自動PCR検査装置「ELITE InGenius」専用のPCR試薬「エリート MGB SARS-CoV-2 キット」が、厚生労働省健康局感染症課・国立感染症研究所による「臨床検体を用いた評価結果が取得された2019-nCoV 遺伝子検査方法」(2020年7月8日版)において、陽性一致率100%、陰性一致率100%との結果が記載、公表されました。これにより、本製品は保険適用の対象となります。

参考URL: <https://www.niid.go.jp/niid/images/lab-manual/2019-nCoV-17-current.pdf>

既に2020年6月12日には、PSSの全自動PCR検査装置(geneLEADVIII)に搭載されるCertest社製「COVID-19」検査用PCR試薬「VIASURE SARS-CoV-2 PCR (ORF1ab gene, N gene)」が、同リストへ掲載されております。この度の、一連の保険適用を踏まえて、それぞれのシステムの特徴を活かした、2種類のシステムを提案して行きます。両機器、試薬とも既にヨーロッパ圏を中心として稼働実績があり、日本国内においてもPCR検査の汎用化に役に立つものと考えています。

現在PSSでは、日本国内で全自動PCR検査装置及びPCR検査試薬を販売開始するにあたり、最終的な調整を各種の関係先と行っているところであり、具体的な販売体制がまとまり次第、速やかに発表させていただく予定です。

以上